

2026年12月期 第2四半期決算説明資料

GMO PRIME STRATEGY

GMOプライム・ストラテジー株式会社
証券コード：5250

目 次

- ・ エグゼクティブサマリ
- ・ 決算概況
- ・ 代表挨拶と会社紹介
- ・ コアコンピタンス
- ・ 事業戦略進捗状況
- ・ 中期経営戦略
- ・ FY2026事業戦略

エグゼクティブサマリ

エグゼクティブサマリ

1. KUSANAGI事業業績拡大傾向
2. KUSANAGI累計稼働台数 過去最高値クラス
3. ライセンス事業（KUSANAGI有償ライセンス）普及とマネタイズに課題
 - テストマーケティング、テストセールス実施中
4. AI事業 GMO AI RAG発売開始と新ソリューションがほぼ予定通りの開発進捗



決算概況

決算サマリー

売上高は前年同期比増加。一方で利益は前年同期比減少。

売上高

470 百万円

前年同期比8.7%
予算進捗率41.8%

営業利益

63 百万円

前年同期比▲8.1%
予算進捗率89.4%

親会社株主に帰属する 中間純利益

47 百万円

前年同期比▲2.5%
予算進捗率91.2%

- ・「KUSANAGIマネージドサービス byGMO」の売上が好調。売上高は前年同期比プラスで推移。
- ・主に成長に向けた先行費用、事業拡大に伴う外注コストの増加、本社移転関連費用の発生等により利益は前年同期比減少。

四半期連結業績

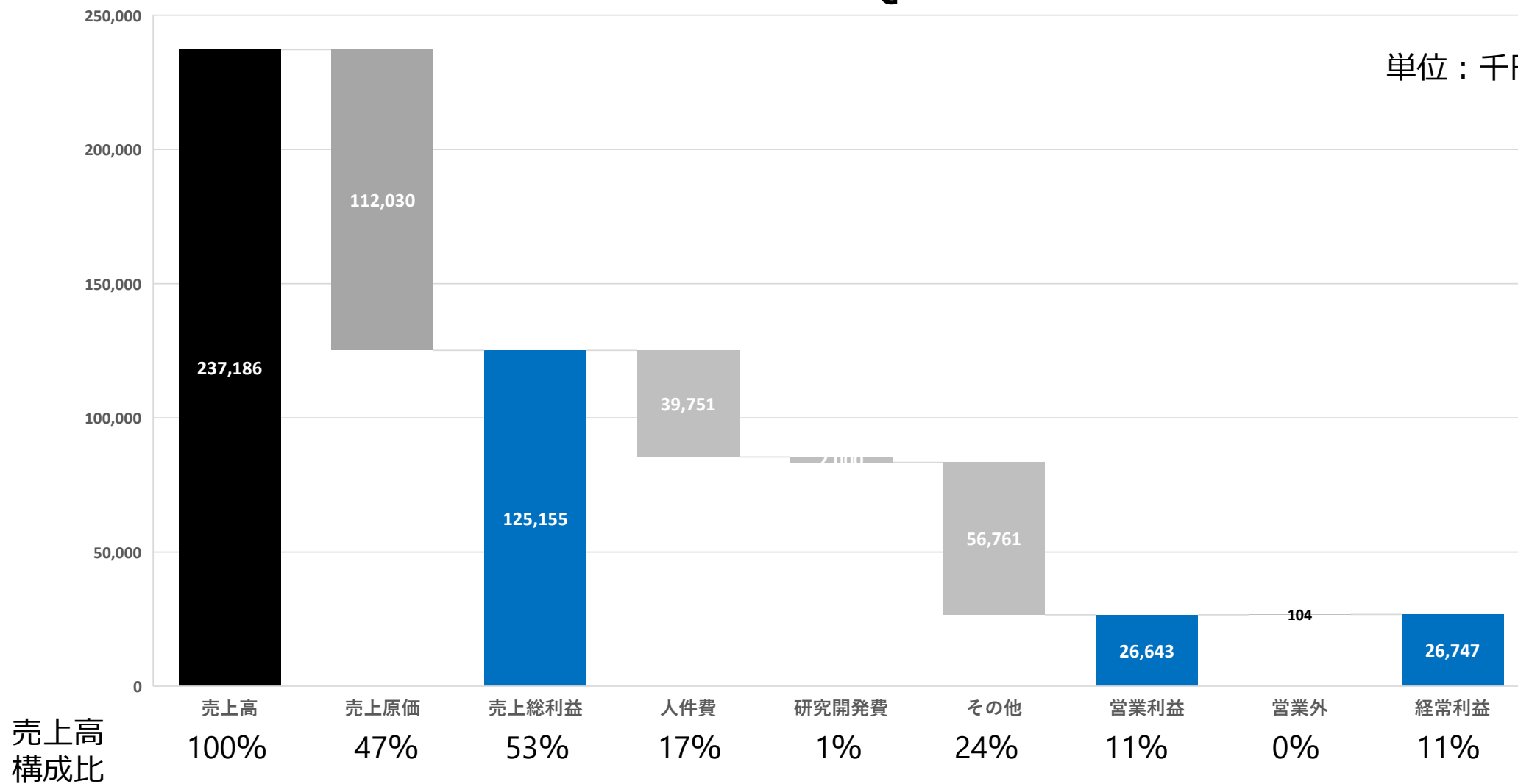
- ・「KUSANAGIマネージドサービス byGMO」の販売が好調であり、売上高は前年同期比プラスとなっている。
- ・中長期的な成長や事業拡大に向けてコストが増加しており、営業利益・経常利益ともに前年同期比マイナスとなっている。

単位：千円	2025年11月期 (第2四半期累計)	2026年12月期(※) (第2四半期累計)	対前年同期差額	前年 同期比
売上高	432,646	470,080	37,433	108.7%
KUSANAGIマネージドサービスbyGMO	292,973	343,959	50,986	117.4%
クラウドインテグレーションサービス	59,870	55,542	▲ 4,327	92.8%
ライセンス販売	79,803	68,002	▲ 11,801	85.2%
AIインテグレーションサービス	—	2,576	2,576	—
売上原価	189,065	216,226	27,161	114.4%
売上総利益	243,581	253,853	10,271	104.2%
販管費及び一般管理費	174,709	190,550	15,841	109.1%
営業利益	68,872	63,303	▲ 5,569	91.9%
経常利益	69,124	64,491	▲ 4,632	93.3%

※決算期変更の経過期間となる2026年12月期は、2025年12月1日から2026年12月31日までの13か月決算となります

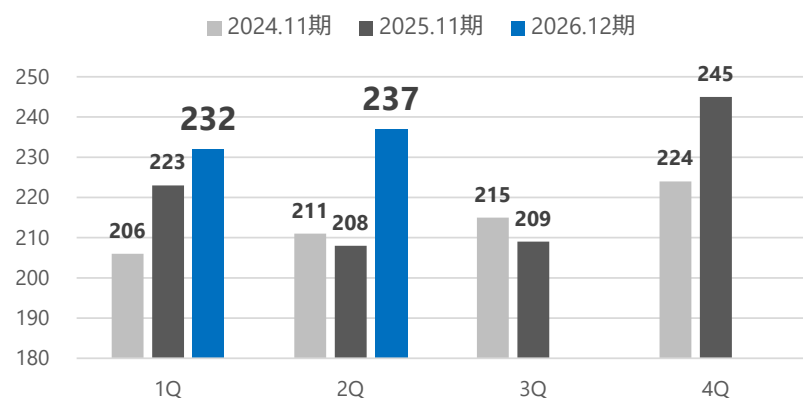
コスト構造 2026.12期 2Q

単位：千円

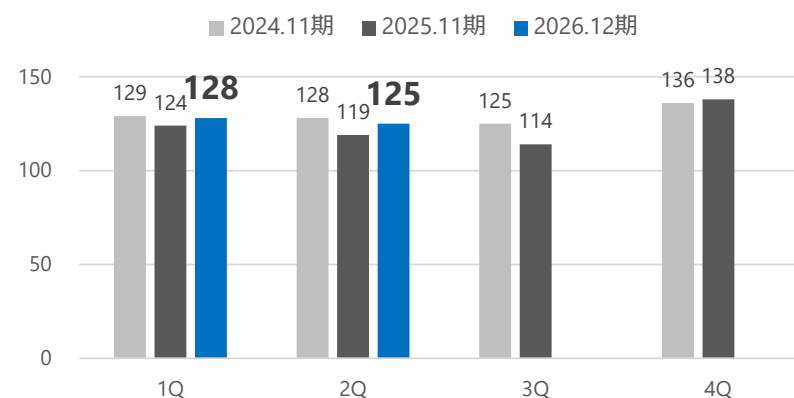


四半期推移（全体）

売上高の推移

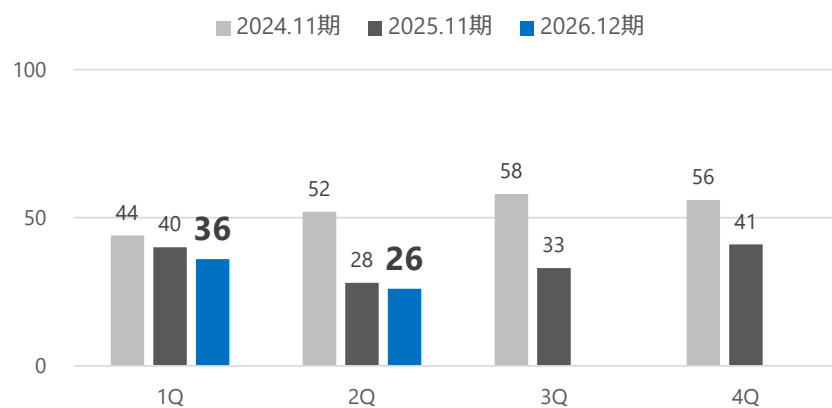


売上総利益の推移

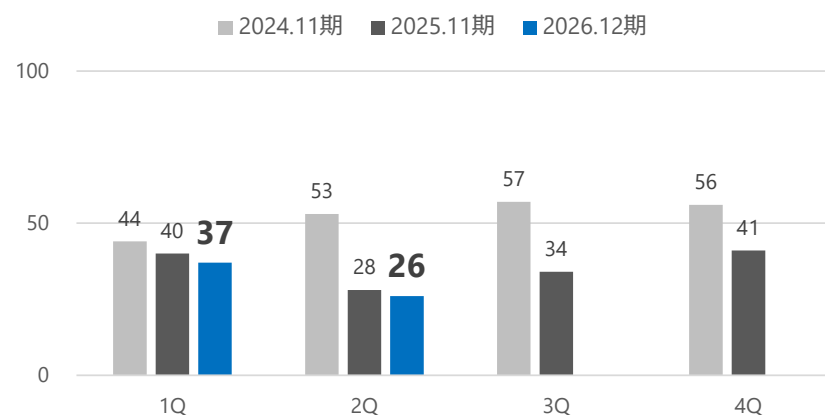


単位：百万円

営業利益の推移



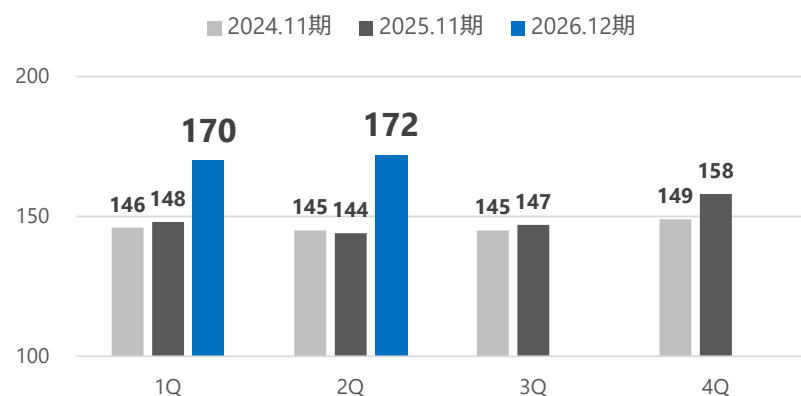
経常利益の推移



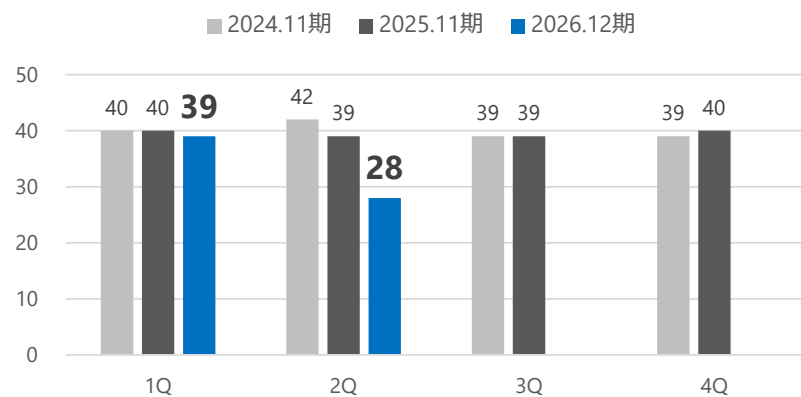
※各四半期の数値は、連結会計期間の数値となります。

四半期推移（サービス別）

KUSANAGIマネージドサービス byGMO 売上高の推移

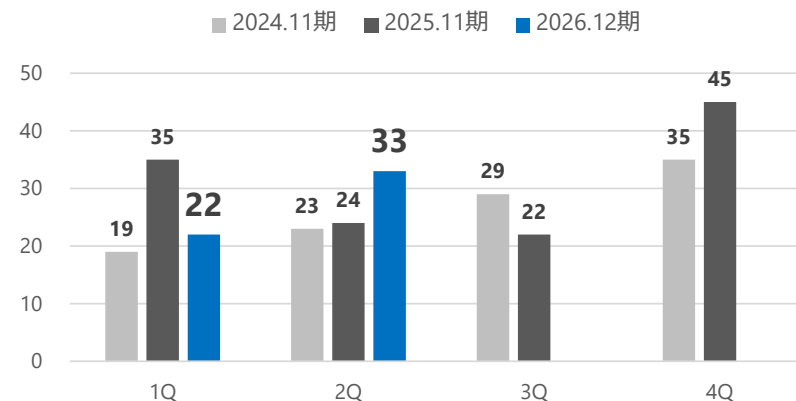


ライセンス販売 売上高の推移

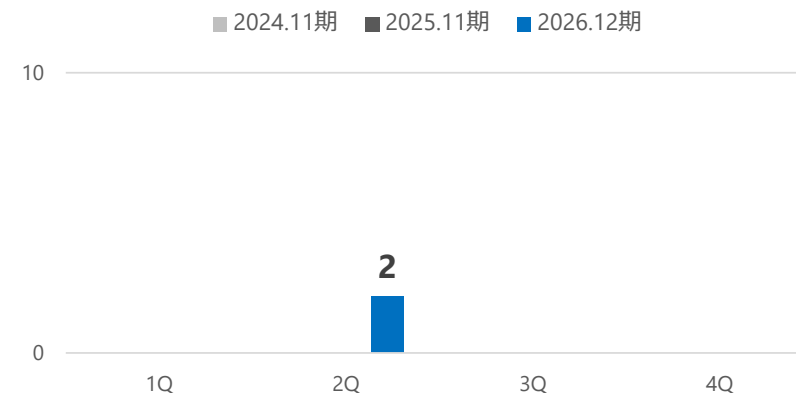


※各四半期の数値は、連結会計期間の数値となります。

クラウドインテグレーションサービス 売上高の推移



AIインテグレーションサービス 売上高の推移



単位：百万円

B/Sサマリー

単位：千円

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当中間連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
現金及び預金	1,284,625	1,192,121
売掛金	99,167	88,125
その他	48,013	54,600
流動資産合計	1,431,806	1,334,847
有形固定資産	4,832	2,993
無形固定資産	37,527	64,285
投資その他の資産	132,386	180,414
固定資産合計	174,746	247,694
資産合計	1,606,552	1,582,542

単位：千円

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当中間連結会計期間 (2026年5月31日)
負債の部		
買掛金	30,306	31,458
1年内返済予定の長期借入金	36,431	30,871
その他	91,534	108,359
流動負債合計	158,272	170,688
長期借入金	25,885	13,349
固定負債合計	25,885	13,349
負債合計	184,157	184,037
純資産の部		
資本金	453,798	456,141
資本剰余金	413,932	416,275
利益剰余金	589,868	559,960
自己株式	△ 43,843	△ 43,843
株主資本合計	1,413,755	1,388,533
その他の包括利益累計額	8,639	9,970
純資産合計	1,422,395	1,398,504
負債純資産合計	1,606,552	1,582,542

代表挨拶と会社紹介

代表挨拶

GMOプライム・ストラテジー株式会社
代表取締役社長 吉政 忠志

日ごろ当社ビジネスをお支え頂き、誠にありがとうございます。
2026年12月期は、KUSANAGI事業の業績拡大、ライセンス事業（KUSANAGI有償ライセンス事業）及びAI事業の受注パターンとGMOインターネットグループのシナジーを確立する期になります。

2026年12月期第2四半期は前期に第1フェーズ受注及び内示をいただいた大型案件の受注・納品により継続的に業績が拡大しています。テストマーケティング、テストセールスも順調であり、下期の業績拡大に備えた準備期間となりました。

2026年12月期下期も来期の受注拡大及びGMOインターネットグループとのシナジーを軌道に載せるための準備期間となり、体制拡充や開発強化を行い、コストをかけていきます。

引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。



当社のビジネスとは

当社はインターネット上でコンテンツを提供するサーバ（Webサーバ）のOS「KUSANAGI」を開発するメーカーです。

KUSANAGIは超高速の性能を持ち、セキュリティの高さが評価され、世界の主要なクラウドサービス上で利用されており累計稼働台数は10万台（海外3万台含む）に達しています。

KUSANAGIは全世界のWebサーバの59.2%*で稼働しているCMS（WordPressは全体の41.5%で稼働*）に強いOSです。

当社のビジネスは、KUSANAGIのサブスクリプションサービスとマネージドサービスで主に構成されています。

サブスクリプションサービスが中心なので安定的な売り上げと利益拡大が期待できます



当社のビジネスの特徴

1. 普及に時間がかかる
 - Webサーバーのリプレイスと新規導入のタイミングが主なビジネスチャンスであるため
2. OSビジネスであるため普及が始まると一気に普及する傾向がある
 - 一般的にはシェアが15%を超えたあたりから加速化する
3. KUSANAGI + WEXAL + DAVIDは世界唯一の超高速化とセキュリティを強化するスタックソリューション



会社概要

社名

GMOプライム・ストラテジー株式会社
英文社名：GMO PRIME STRATEGY CO., LTD.

設立年月日

2002年12月2日

所在地（2026年7月6日～）

〒150-0031
東京都渋谷区桜丘町12番10号
住友不動産渋谷インフォスアネックス3階

代表取締役

代表取締役社長 吉政忠志

従業員数（連結）

26名（2026年5月末）

資本金

456,141千円（2026年5月末）

事業領域

KUSANAGI Stackの開発と提供

- ・超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
- ・高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」
- ・戦略AI「ONIMARU® David」

KUSANAGI Stack事業

- ・マネージドサービス
- ・クラウドインテグレーションサービス
- ・ライセンス

連結子会社

GMO-Z.com PRIME STRATEGY NEW YORK, INC.
（米国ニューヨーク州）

WEXAL®、Page Speed Technology®、ONIMARU®は当社の登録商標です。
登録商標であることの告知記号「®」は以降省略して記載する場合があります。

マネジメントチーム



吉政 忠志 代表取締役社長
マーケティング部, AI事業部管掌

1992年 インテック入社
2010年 吉政創成株式会社 代表取締役就任
2011年 PHP技術者認定機構 理事長就任
2016年 一般社団法人Pythonエンジニア育成推進協会
代表理事就任
2018年 一般社団法人日本ネットワーク技術者協会
代表理事就任
2024年 当社 代表取締役就任

取締役

有澤 克己
栞原 将行
中村 けん牛

社外取締役

小舘 亮之
大崎 理乃
添田 繁永（監査等委員）
鈴木 隆之（監査等委員）
森田 芳玄（監査等委員）



城塚 紘行 取締役
経営管理部管掌

2013年 聖橋監査法人（現アーク有限責任監査法人）入所
2016年 三優監査法人入所
2019年 PwCあらた有限責任監査法人（現 PwC Japan
有限責任監査法人）入所
2020年 当社入社 執行役員経営管理部長
2025年 当社取締役就任



池宮 紀昭 取締役
KUSANAGI事業部、ライセンス事業部管掌

2008年 株式会社コナミデジタルエンタテインメント入社
2016年 AppMedia株式会社入社
2018年 当社入社
2020年 当社クラウドインテグレーション事業部 部長就任
2020年 当社取締役就任

お知らせ

WordPress プラグイン管理ツール

KUSANAGIユーザー向け
リスクが高い
プラグインが
一目瞭然に！

プラグインを管理するプラグイン、登場。

GMO PRIME STRATEGY

プラグイン診断

✓	互換性	OK
⚠	メンテ停止	WARN
!	改ざん	改ざん検出

 対処方法をAIに相談

お知らせ



A blue-themed graphic with a central white box containing text. The background is decorated with various white icons: folders, documents, speech bubbles, a padlock, a database cylinder, a person icon, a shield with a checkmark, a pie chart, a bar chart, and a network diagram with a central 'AI' node. The central text is in Japanese, announcing the start of 'GMO AiRAG' for corporations to solve internal AI issues.

GMO AiRAG

“社内のことは
答えてくれないAI”を解決——
法人向けRAG「GMO AiRAG」
提供開始

～社内文書を外部に出さず、
低コストで自社専用AI環境を構築～

KUSANAGIサミット2026

WordPress 編

Connect with WordPressつながろう、WordPressで

[日程] 2026年6月27日(土)13:00-17:30

[形式] オフライン：GMO YOURS フクラス
オンライン：Zoomウェビナー

セキュリティ AI Webマーケ 制作 サイト運用 未来



Automatic 花森氏

デジタルアイデンティティ 田中氏

GrowGroup 佐藤氏

GrowGroup 小川氏

GMOプライム・ストラテジー 吉政 政忠

お知らせ 事例：リアルゲイト様

GMO PRIME STRATEGY

The screenshot displays the website for ORDERMADE TOKYO, a design studio. The header includes the logo and navigation links: for RENT, DESIGN, EVENT SPACE, JOURNAL, ABOUT, and a CONTACT button. The main content area features a large grid of 18 interior design photographs, showcasing various spaces like lounges, lobbies, and event spaces. To the right of the grid, the text 'SEARCH for DESIGNS' is prominently displayed, followed by the Japanese text '好みのデザインから、お気に入りの物件を見つける。' (Find your favorite property from designs you like). Below this, a list of space types is provided: LOUNGE, LOBBY, ROOFTOP, TERRACE, MEETING ROOM, ART, OFFICE, PLAY ROOM, EVENT SPACE, SHOP, EXTERIOR. A 'VIEW MORE' button is located below the list. At the bottom right, there are navigation arrows and a progress indicator.

ORDERMADE TOKYO
by REALGATE

for RENT DESIGN EVENT SPACE JOURNAL ABOUT CONTACT

SEARCH for DESIGNS

好みのデザインから、
お気に入りの物件を見つける。

LOUNGE, LOBBY, ROOFTOP, TERRACE, MEETING ROOM, ART,
OFFICE, PLAY ROOM, EVENT SPACE, SHOP, EXTERIOR

-Find an spaces from designs that match your taste.

VIEW MORE

< > — — — — —

お知らせIRハイライト

- 2026年4月
 - 13日 2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）
 - 13日 2026年12月期 第1四半期決算説明資料 PDF
 - 13日 決算期（事業年度の末日）の変更に伴う通期業績予想の修正に関するお知らせ
 - 17日 【Youtube公開】名物！専門用語を使わずに説明する「2026年12月期第1四半期決算説明会ハイライト」（社長の吉政が解説）
 - 17日 2026年12月期 第1四半期決算説明会動画アーカイブ
 - 20日 2026年12月期 第1四半期決算説明会質疑応答集
- 2026年6月
 - 11日 Web高速化エンジン「WEXAL」に関する米国での特許出願放棄に関するお知らせ

コアコンピタンス

「KUSANAGI Stack」

すべての過程で高速化する市場唯一の製品群



超高速CMS実行環境「KUSANAGI」
高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」
戦略AI「ONIMARU® David」

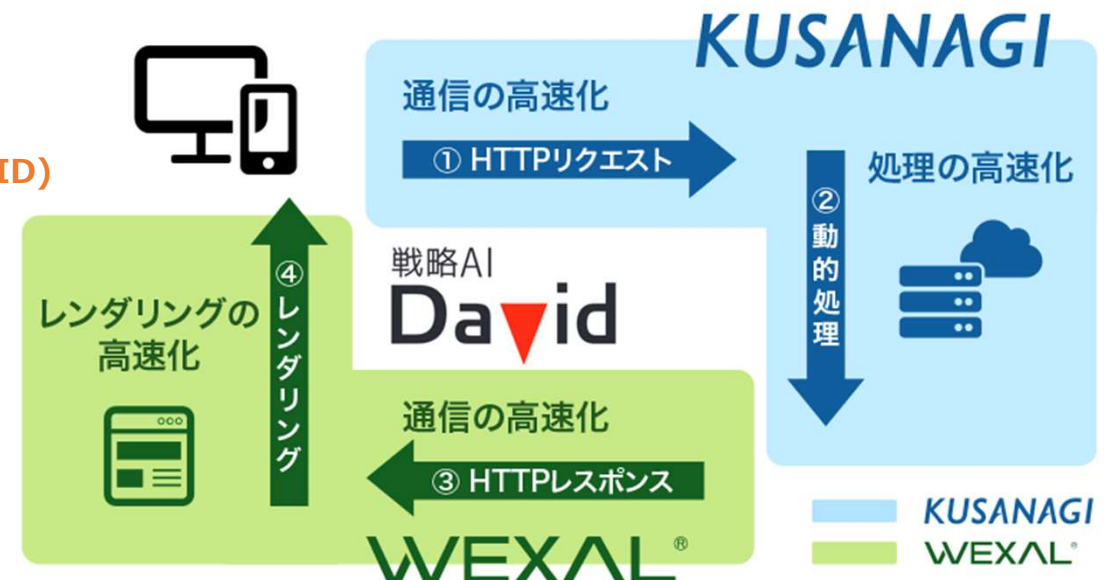


日本国特許第7523733号 (DAVID)
日本国特許第7530383号 (WEXAL)
米国特許 US 12,111,876 B2 (DAVID)

26プラットフォームで展開 ※1
累計稼働台数10万台 ※2

SPEED & SECURITY & COST

画面表示するまでのすべての過程を高速にチューニング



※1: 2025年5月現在

※2: 2025年6月現在

KUSANAGIのパフォーマンス

WordPress/CMSに特化した
超高速チューニングと
セキュリティ強化のチューニングを
以下の組み合わせで行っているOSが
「KUSANAGI」です。

プラグインで高速化する
製品もあるが限定的

CMS実行環境イメージ

アプリケーション



プログラム



サービス

オペレーティングシステム



実行環境

データベース

超高速CMS実行環境

KUSANAGI

キャッシュ
サーバ



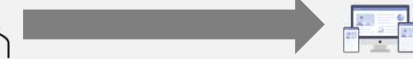
キャッシュサーバ(CDN)の
利用で高速化もできるが
限定的な高速化

KUSANAGI
は、すべての
レイヤーを
高速化する

1秒あたりの処理可能リクエスト数

16,046

一般的な環境



KUSANAGI ECサイトや会員サイト等（キャッシュ非使用）

速い



超高速CMS実行環境
KUSANAGI

KUSANAGIメディアサイトなど一般的なページ（キャッシュ利用）

速い！！



超高速CMS実行環境
KUSANAGI

260倍

105



超高速CMS実行環境
KUSANAGI

61

1.8倍

一般的な環境

KUSANAGI
キャッシュ非使用

KUSANAGI
キャッシュ使用

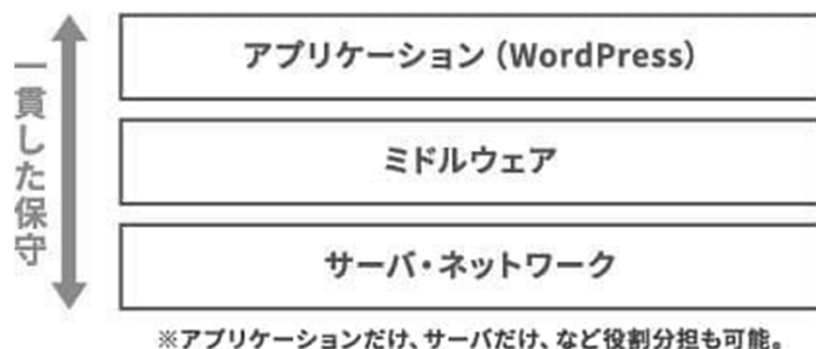
AlmaLinux ※環境 1

KUSANAGI 9 ※環境 2

*環境1 AlmaLinux 9.9
Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.20.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.2
*環境2 KUSANAGI 9.4.8-1
Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.3, MariaDB 10.5.23, WordPress 6.4.2

KUSANAGI マネージドサービス by GMO

WordPressなどのCMSからサーバの運用管理までを一貫してサポート



CMSの運用に必要なものがセットになった**フルマネージド**型のサービス

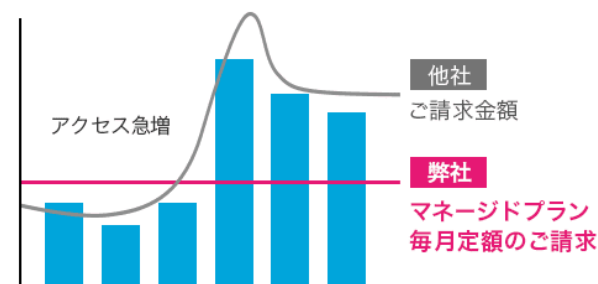
サーバ費用込み

障害対応24時365日

セキュリティ対応

技術サポート

年間予算を立てやすいクラウド料金込みの**月額定額制**。
一時的な**アクセス増加**があっても**料金はそのまま**。



マーケティング・Web担当者様
情報システム部門の担当者様に

**CMSの運用を手離れして
コンテンツ作成など本来の業務に集中できる**

当社が開発したWebシステムでなくとも導入が可能

「WEXAL® Page Speed Technology®」 「David」



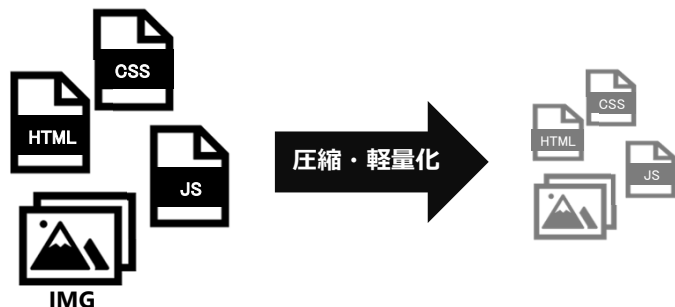
「WEXAL® Page Speed Technology®」は、Webシステムのための「高速化エンジン」。
ブラウザ表示の自動チューニングを実施し、UX（ユーザー体験）の向上を実現します。

メリット

2

リソース最適化による高速化と転送量の削減

画像やJS、CSSのリソースを圧縮し、軽量化する。リソースの最適化により、表示の高速化だけではなく転送量を削減します。



メリット

1

戦略AI Davidによる最適化戦略の自動生成

戦略AI Davidがエンジニアに代わってブラウザの環境に合わせてページごとに最適化戦略を自動生成



戦略AI David
自動最適化

エンジニアが最適化に
悩む必要はない

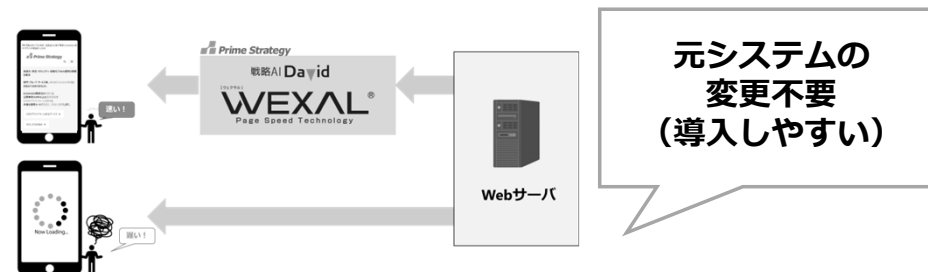


メリット

3

オリジナルデータの改変なし

オリジナルのリソースやプログラム、データベースに保存されているデータなどの改変は行わない。



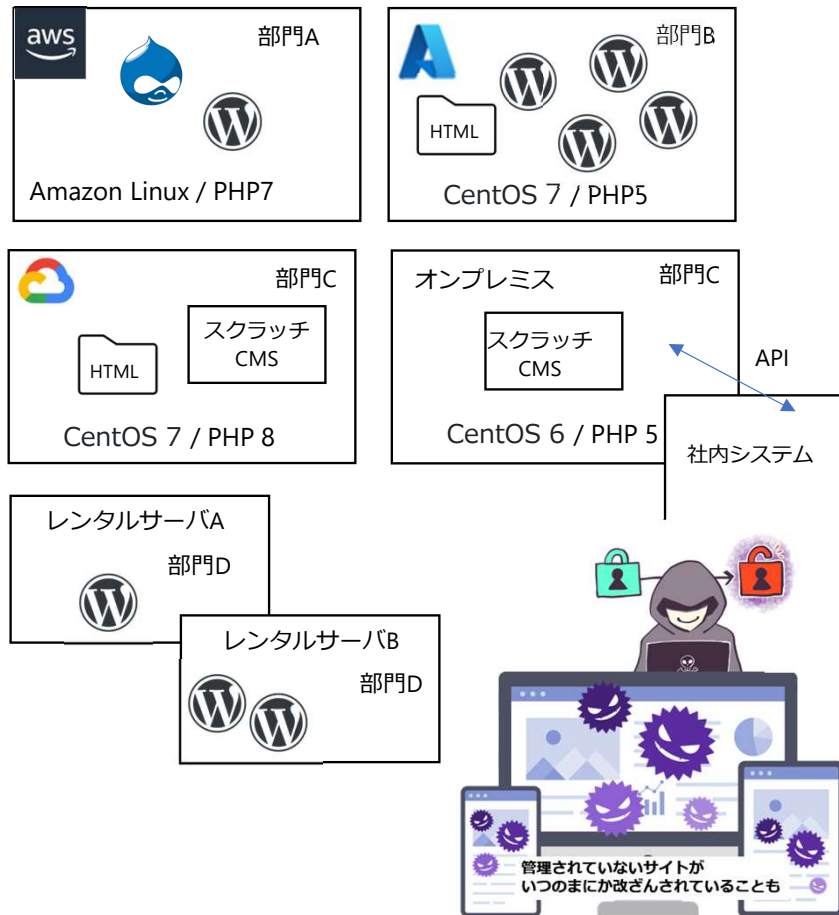
参考情報：競合比較表

		KUSANAGI マネージドサービス byGMO	A社	B社
技術力	他社が構築したWebサイトの引継ぎ保守	◎ 事例多数	— 未対応	— 未対応
	WordPressの技術力・保守力	◎ 事例多数	△	△
パフォーマンス	突発的なアクセス増への対応	◎ KUSANAGI (標準)	△	—
	パフォーマンスの向上	◎ KUSANAGI (標準) 追加チューニングも可	△ 有償チューニング	—
	AIによる自動チューニング	○ WEXAL (有償)	—	—
	クラウド利用料金の軽減	◎ 月次料金に含む (定額)	—	—
サポート力	サーバ・ネットワーク・ミドルウェア・ アプリケーションまでのフルマネージド	◎ 標準料金に含まれる	△ 一部に限定	— WordPress のみ
	技術者による技術サポート	◎ 電話・オンライン	○ オンラインのみ	△ 有償
	24時間365日対応	○ オプション	○ オプション	— 未対応
	レポーティング	○ 運用レポートと定例 (オプション)	○ オプション	— 未対応

解説は https://www.prime-strategy.co.jp/wordpress_managed/

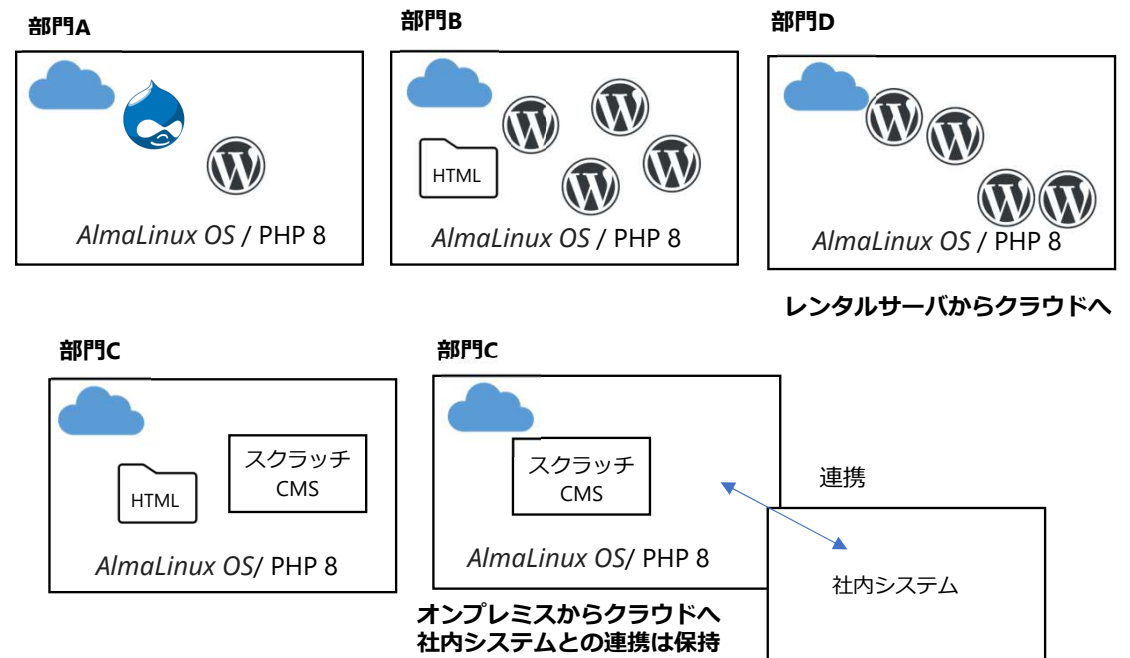
CMS/Webプラットフォーム統合サービス

乱立するWebサイトが抱えるセキュリティとガバナンスの課題



クラウドプラットフォームを統一
OSやミドルウェアを最新化し、統一されたルールで運用

統一したセキュリティ環境での運用



統一したセキュリティ環境での運用サービスに定評

CMS/Webプラットフォーム統合サービス

プランニング

- ・環境調査
- ・サイトリスト作成
- ・課題点の洗い出し
- ・制作ベンダーとのやりとり
- ・運用ルールの方策

移行

- ・サーバ構築
- ・サイト移設
- ・セキュリティサービスの導入
- ・CMSのアップデート

運用

- ・障害対応
- ・メンテナンス
- ・セキュリティアップデート
- ・レポーティング
- ・ドメイン・SSLなどのアカウント管理
- ・制作ベンダーとの連携
- ・各種ご相談



サーバ費用
込みの定額料金



技術サポート



24時間365日
障害対応



セキュリティ
対応



メンテナンス



バックアップと
復旧

計画段階からご支援して、プラットフォームの統一を実現します

事業構成

- ・ KUSANAGIマネージドサービスbyGMOを中心に各種サービスを展開
- ・ ストック型ビジネスを中心とした売上の構成
- ・ 当四半期より、AIインテグレーションサービス、GMO AI RAGを提供実施

ストック型ビジネス

KUSANAGIライセンス

売上
比率 14%

有償版ライセンス

KUSANAGIのクラウド事業者
を通じた世界販売

知的財産

ブランド/知的財産のライセンス提供

AIライセンス

売上
比率 - %

GMO AI RAG

超高性能OSS RAG 6月30日販売開始

KUSANAGIマネージド サービス byGMO

売上
比率 73%

**KUSANAGI+KUSANAGIの開発元
としての
マネージドサービスの付加価値**

単一のWebシステム保守運用サービス
顧客の単一のCMS等Webシステムの保
守運用サービス

CMSプラットフォーム統合サービス
顧客の複数のCMS等Webシステムの統
合管理サービス

フロー型ビジネス

クラウドインテグレーション サービス

売上
比率 12%

初期導入時のサービス

KUSANAGIマネージドサービ
ス導入時のシステム移行



保守運用後のサービス

保守運用開始後の顧客Webシ
ステムの追加開発

その他サービス

AIインテグレーション サービス

売上
比率 1%

GMO AI 自動採点 ソリューション

AIを活用した手書きや
論文も自動採点できる
ソリューション

国内・海外KUSANAGI有償ライセンス展開

日本国特許 第7523733号
米国特許 US 12,111,876 B2

戦略AI **Da▼id**

ウェブコンテンツの
自動高速表示制御方法

超高速CMS実行環境
KUSANAGI
[ウェクスル]
WEXAL
Page Speed Technology

戦略AI **Da▼id**

日本国特許 第7530383号

[ウェクスル]
WEXAL
Page Speed Technology

ウェブコンテンツの
自動表示制御方法



合計26クラウド事業者

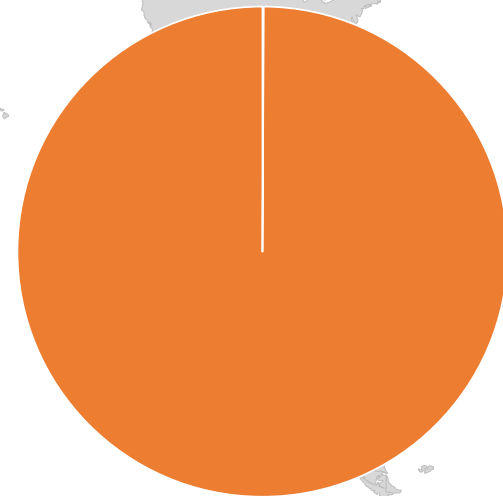
2025年5月現在

課題は普及とマネタイズ
テストマーケティング、
テストセールス中

KUSANAGIは累計稼働台数
国内7万台、海外3万台

**WordPress法人サイトは
全世界約1億3000万サイト***

*世界のWordPress利用率：41.5% ([W3tech](#)) から推定（2026年6月）



地域	知財提携	マーケット プレイス
日本	2社	◎
アジア	TBD	◎
北米	TBD	◎
大洋州	提携先企業の 開拓を実施	○
中南米		○
欧州	TBD	◎
中東	TBD	○
アフリカ	TBD	○

当社の差別化・競争力 まとめ

製品 競争力 ・ 差別化

ターゲットは全世界の
Webサーバの
59.2%のCMS
(WordPressは全体の
41.5%で稼働) *

CMSに特化した
高いセキュリティ

超高速性能
通常環境の
260倍

主要クラウドとの
パートナーシップ
AWS、Microsoft、
Google等11社

*引用元 https://w3techs.com/technologies/overview/content_management (2026/07現在)

KUSANAGI
無償版による
参入障壁

KUSANAGI
無償版による
普及力・
認知度向上

大手
プロバイダー
への技術提供
実績

特許に
裏付けられた
高い技術力

サービス 競争力 ・ 差別化

安定した事業拡大を
実現する
サブスクリプション型
サービス

他社が構築した
Webサイトを
保守できる
技術力の高さ

国内屈指の
豊富な実績
(公開事例200サイト)

WordPressの
リーディング
カンパニー

WebサーバOSや保守サービスプロバイダーとしては
国内屈指の技術力と実績を持っています。

事業戦略進捗状況

KUSANAGI事業戦略進捗状況

短期的展開

- トップセールス・パートナー施策を中心とした大型案件の獲得に向けたアプローチ
 - 大手企業大型案件の第1フェーズ受注⇒**拡大へ**
 - 大手企業グループ Web基盤内示⇒**受注⇒拡大へ**
 - その他受注堅調 既存顧客を中心にアップセル、保守サイト数が拡大
- マスマーケティング展開により、新規顧客案件問い合わせ増加
- AI Reach Saleをテスト運営中（CV6%）
- コアエンジニアと営業メンバーの採用・育成強化
- 代表取締役社長による全顧客訪問⇒**40%完了**



KUSANAGI事業戦略進捗状況

KUSANAGI マネージドサービス byGMO

既存顧客の横展開やアップセルなどにより、サービス売上高や顧客単価の増加傾向は続いております。一方で、第2四半期においては新規顧客獲得や解約率には課題が残る結果となりました。



KUSANAGIマネージドサービス byGMO推移

	2022.11期	2023.11期	2024.11期	2025.11期	2026.12期 1Q	2026.12期 2Q
MRR (百万円)	51	48	50	55	58	56
顧客数 (社数)	114	109	107	99	98	94
新規顧客数	10	9	15	13	2	0
解約顧客数	10	14	17	21	3	4
顧客単価 (千円)	363	446	468	556	598	605
解約率 (%)	0.7	1.0	1.1	1.5	1.0	1.4
サイト数	267	269	275	325	333	335

解約率：期間内の解約数を期間内の総顧客数で割り、月次平均に均したもの

ライセンス事業戦略進捗状況

短期的展開

- GMOシナジーによる製品・技術提供の強化
- GMOインターネットグループ以外の企業とのアライアンス強化
- KUSANAGI有償ライセンスの機能強化⇒WordPress7.0のAI機能を活用したプラグインの開発など
- KUSANAGI Stack次期製品開発（継続）
- AI Reach Sales テスト中
- 国内外のテストマーケティング実施（継続）⇒ **累計稼働台数過去最高値クラス**
- 国内外技術提携先へのアライアンス強化（継続）



ライセンス事業戦略進捗状況

KUSANAGI
有償ライセンス
・ 知財 ・ OEM

第2四半期会計期間においては、KUSANAGI有償版の利用拡大に伴い、ライセンス販売による売上高は微増となっております。一方、2026年2月末に大型契約が満了したことに伴うライセンスフィーの消滅により、ブランド/知的財産等の売上高が大幅に減収しております。

今後については次世代KUSANAGIをはじめとしたライセンス開発の強化や、GMOシナジーの本格化による有償ライセンスの売り上げ拡大を目指して参ります。



ライセンス販売推移

単位：百万円

	2025.11期 1Q	2025.11期 2Q	2025.11期 3Q	2025.11期 4Q	2026.12期 1Q	2026.12期 2Q
有償版ライセンス販売による売上高	10	9	9	11	9	10
ブランド/知的財産等ライセンス提供による売上高	29	29	29	29	29	17
ライセンス販売（ライセンス売上高）合計	40	39	39	40	39	28

AI事業戦略進捗状況

短期的展開

- GMOシナジーによる製品・技術提供の強化
- GMOインターネットグループ以外の企業とのアライアンス強化
- トップセールスによる案件の獲得に向けたアプローチ
 - AI自動採点ソリューションなど
- GMO AI RAG発売開始（旧 コードネーム MAGATAMA Stack）
- AI Reach Sales テスト運営中（CV6%）
- エンジニア、ディレクターの採用・育成堅調



AI事業戦略進捗状況

GMO AI RAG AIソリューション

6月30日に販売開始したGMO AI RAG案件ですが1件を受注できました。
GMO AI自動採点ソリューションのアライアンス強化中



MAGATAMA Stack、AIソリューションの状況

	2026.12 期 1Q	2026.12 期 2Q
MRR（百万円）	—	0.1
顧客数（社数）	1	1
新規顧客数	1	1
解約顧客数	0	0
顧客単価（千円）	0	800
解約率（%）	n/a	0
サイト数	0	0

中期経営戦略

当社「KUSANAGI Stack」のターゲット市場

インターネット

インターネットユーザーに
コンテンツを提供する
コンピューター
(Webサーバ)

コンテンツが増えれば増えるほど表示速度が遅くなる

便利に利用されればされるほど、重要な情報が蓄積され、
サイバー攻撃に狙われる

GMOプライム・ストラテジーはWebサーバを超高速化し、
安全に運営できるようなWebサーバの保守サービス
(サブスクリプションサービス)を提供する会社です

当社「KUSANAGI Stack」のターゲット市場

インターネット

インターネットユーザーに
コンテンツを提供する
コンピューター
(Webサーバ)

昔はコンテンツをプログラミングで作成し、表示していました

コンテンツを効率的に作成したり更新できるように
コンテンツを管理するソフトウェアのニーズが増えました

そこで登場した、プログラミングをしなくてもコンテンツを作れて更新できる
ソフトウェアが「CMS (Contents Management System)」です

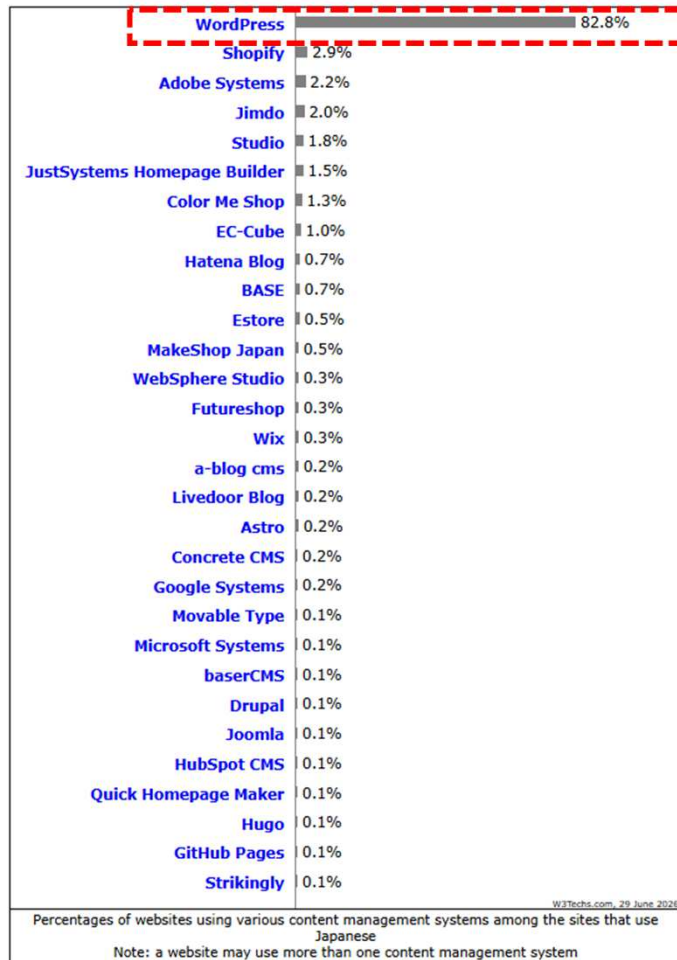
今では、全世界のWebサーバの**59.2%**でCMSが稼働
WordPressは全体の**41.5%**稼働*

*引用元 https://w3techs.com/technologies/overview/content_management (2026/07現在)

CMSもWordPressも当社のターゲットであり、
WordPressは当社が特に強い分野です。

WordPressとは

WordPress（ワードプレス）は代表的なCMSの1つであり、
国内のCMSの82.8%がWordPressとなっている。（[W3CTechs 2026年6月](#)）



CMSとは

CMSとは、Webサイトに詳しくない人でも、プログラミングをせずにページの追加、更新ができるツール。文章や画像、レイアウトなどが一元管理され、効率的に

Webサイトの運用ができる。

CMSは全世界のWebの約70%に普及しているソリューション。（[W3CTechs 2026年6月](#)）

WordPressのリーディングカンパニーとして

普及啓もう活動



前期イベント実施
50回
総集客数約2800人

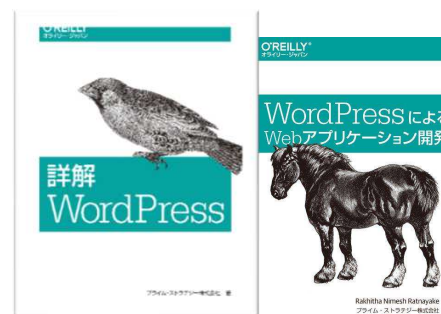


前期動画公開
118本
延総視聴数57.7万人



公開事例数
200サイト

WordPress関連書籍の執筆、監訳など



『詳解 WordPress』
『WordPressによる
Webアプリケーション開発』
(出版社：株式会社オライリー・ジャパン)

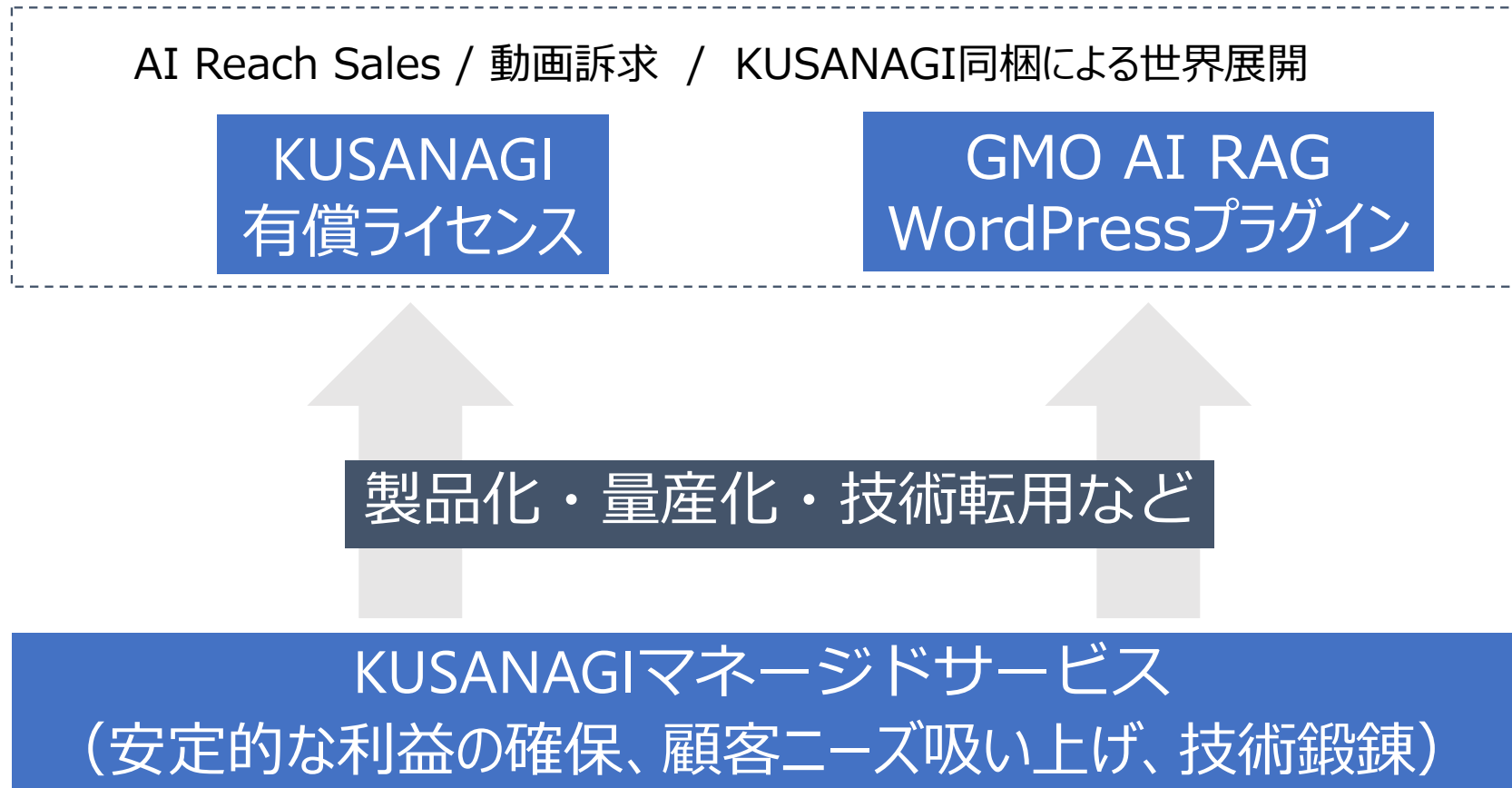


『WordPressの教科書』
シリーズ
(出版社：SBクリエイティブ株式会社他)

WordPressを中心としたトレンドレポート・ホワイトペーパー作成中

中期経営戦略ビジョン

中期世界展開モデル



中期戦略 戦略構成図

WordPress/RAGソリューションの世界的リーディングカンパニー

フリーミアム戦略

OSS・圧倒的な高機能による普及・ライセンス売り上げの拡大

- KUSANAGI 超高速・高セキュリティ・自動化
- GMO AI RAG 超高性能・低コスト・つながる

トータルWordPress/RAGソリューション

付帯アプリ・付帯サービスによるさらなる売り上げ拡大

WordPressコミュニティへの貢献

OSS技術コミュニティへの参加

エンタープライズOSSエコシステム

技術会社共同体構想

OSS技術研究所

教育

業界向け勉強会の運営

品質管理

技術者採用

相互開発支援

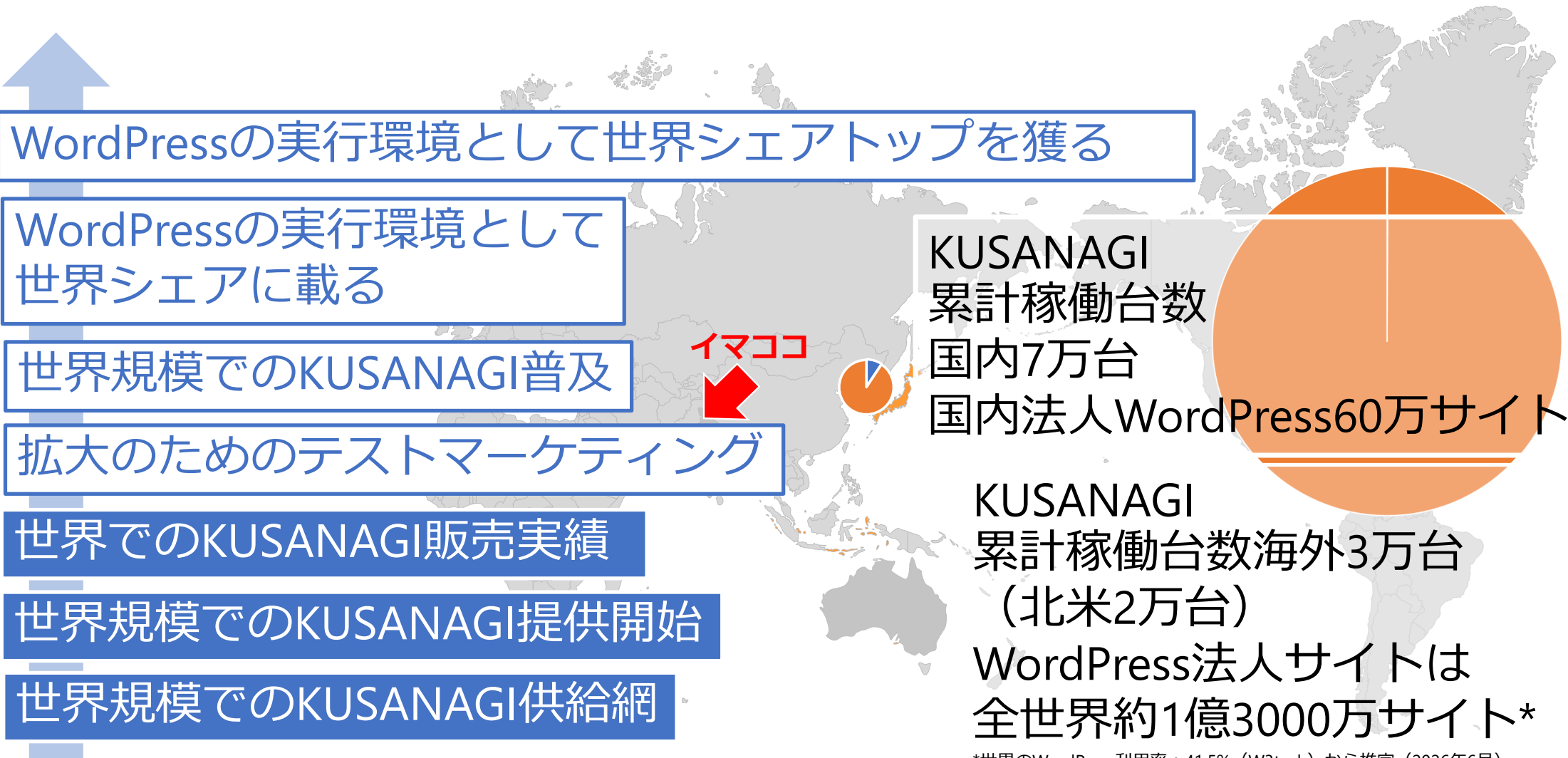
相互技術連携

WordPressを動かすなら **KUSANAGI**

- WordPressとKUSANAGIとテーマ・プラグインをより密接に
- エンタープライズレベルのソフトウェアライフサイクルを実現
- AI、RAGベースの圧倒的な機能性能とコストパフォーマンスを実現



世界へ



WordPressの実行環境として世界シェアトップを獲得

WordPressの実行環境として
世界シェアに載る

世界規模でのKUSANAGI普及

拡大のためのテストマーケティング

世界でのKUSANAGI販売実績

世界規模でのKUSANAGI提供開始

世界規模でのKUSANAGI供給網

KUSANAGI
累計稼働台数

国内7万台

国内法人WordPress60万サイト

KUSANAGI

累計稼働台数海外3万台
(北米2万台)

WordPress法人サイトは
全世界約1億3000万サイト*

*世界のWordPress利用率：41.5%（W3tech）から推定（2026年6月）

イマココ

新製品ロードマップ

2026年 KUSANAGI 開発コンセプト

開発コンセプト

AI時代に安心して利用いただける次世代Web基盤として、

「アップデート / 障害対応 / 検知ログ / 解析 / セキュリティ / パフォーマンスチューニング」

をより高度に自動化する環境の開発を進めています。

解決すべき3つの課題



新しい認知の拡大



無償版から有償版への転換



旧バージョンからの移行

もっと
安全に
(Security)

もっと
スマートに
(AI)

もっと
使いやすく
(UI)

2026年のキーポイント

WordPress7.0 x KUSANAGI 10

AIフレンドリー/ 運用自動化

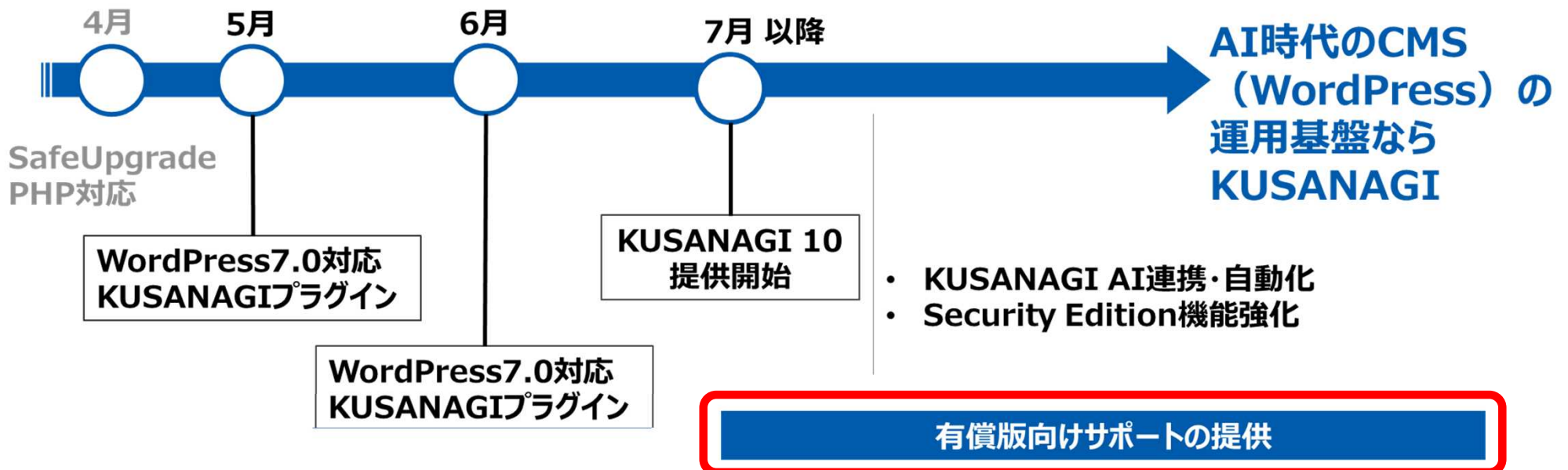
2026年 KUSANAGI 開発ロードマップ

直近の取り組み

重点的な取り組みとして、第2四半期では特に「KUSANAGI有償版の価値向上」を目的としてKUSANAGI Business Editionの機能強化を行いました。

第3四半期には有償版向けのサポートサービスの提供を開始し、安心してお客様に選んでいただけるWebプラットフォームを目指して参ります。

2026ロードマップ



KUSANAGI BE/PE向け新プラグイン例

● WordPress プラグイン管理ツール

リスクが高い
プラグインが
一目瞭然に！

プラグインを管理するプラグイン、登場。

プラグイン一覧

● Contact Form X	高リスク
● Old Slider Pro	高リスク
● SEO Booster	要注意
● Cache Master	安全
● Backup Guard	安全

危険なプラグインを自動で検出

KUSANAGI BE/PE向け新プラグイン例

第二弾機能 環境診断を追加!

サーバー環境の リスク、 見落としていませんか？

見えにくいサーバー環境の問題を管理画面でチェック。
気になる点は AI に相談して、
安心できる運用をサポートします。

KUSANAGI AI アシスト プラグイン
第二弾「環境診断」提供開始

見落としがちなリスク



テスト用ファイルの残存や設定の不備、ディスク逼迫などに気づきにくい

管理画面で確認



環境診断でサーバー環境の状態をひと目で把握

気になる点はAIに相談



検出された項目の内容や対処方法を AI に相談



WordPress 7.0 以上対応

WordPress 側の AI 連携設定を行うことで、
検出された項目の対処方法を AI に相談できます。

※AI機能は読み取り専用です。自動で設定を変更することはありません。

<https://www.prime-strategy.co.jp/information/kusanagi-ai-assist-plugin-v2/>

KUSANAGI BE/PE向け新プラグイン例

AIアシスタント連携に対応

KUSANAGI
ClaudeやCodexから
サイト状態の確認や
相談が可能に



AIアシスタント
MCP対応AIアシスタント

このサイトの状態を見て



確認したところ、
長く更新されていない
プラグインがあります。
代わりを探しましょうか？



MCP接続



サーバー情報



環境診断



プラグイン情報

<https://www.prime-strategy.co.jp/information/kusanagi-ai-assist-plugin-v3-mcp/>

中期経営戦略 GMO AI RAGターゲット市場

ハードル：製品リリースと認知度向上

世界規模でのGMO AI RAGマネタイズ拡大

世界規模でのGMO AI RAG普及

世界規模でのGMO AI RAG供給網

国内市場でのGMO AI RAGマネタイズ

国内市場でのGMO AI RAG普及

国内市場でのGMO AI RAG供給網

← イマココ

法人Webサイトは
国内約150万サイト*

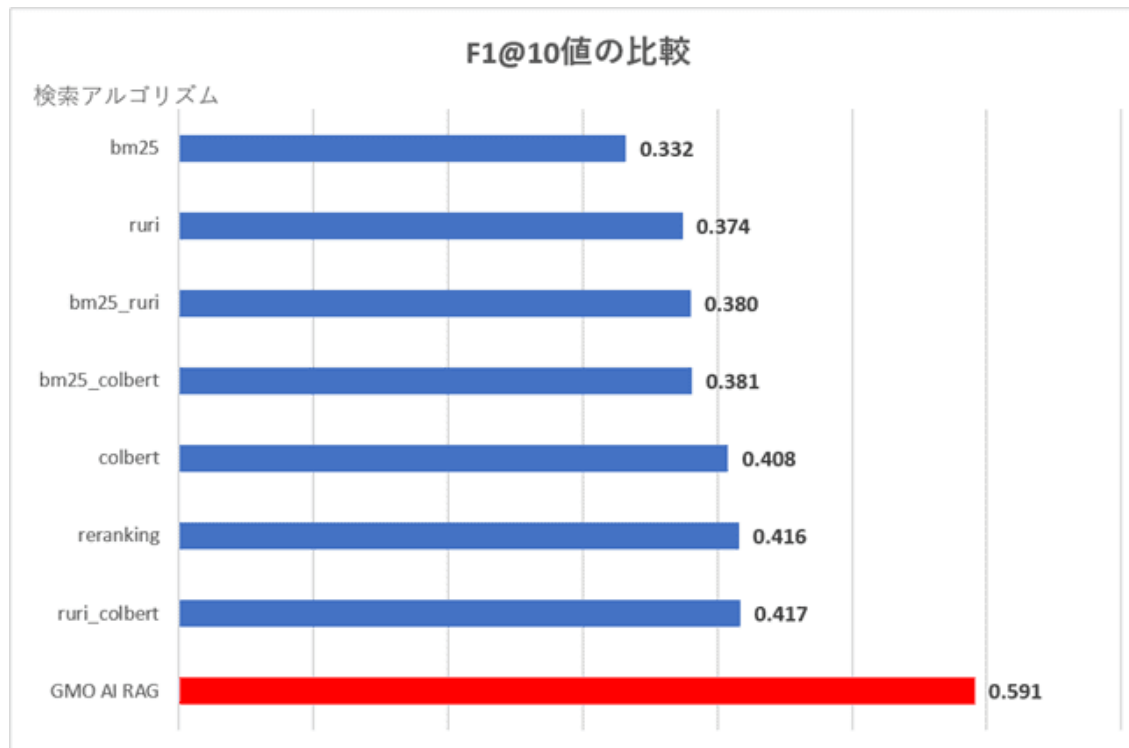
*株式会社日本レジストリサービス（JPRS）2026年3月の統計データより推計

法人Webサイトは
全世界約3億サイト*

*世界のWordPress利用率：41.5%（W3tech）から推定（2026年6月）

GMO AI RAGの性能ベンチマーク

- F1スコア：検索の精度を測る指標の一つ。「必要な文書を見逃さない度合い（再現率）」と「無関係な文書を拾わない度合い（適合率）」という相反する2つの要素を、バランスよく両立できているかを0～1の数値で評価します。1に近いほど高精度です。



図：JQaRA (*) 全1,668問におけるF1@10値の比較

* AIの検索拡張生成（RAG）システムにおける「日本語の検索精度」を評価するために構築されたデータセット

WordPressの世界有数の技術会社である当社は、
コミュニティにも積極的に参加し、
ビジネスも積極的に展開し、
KUSANAGIを開発し、
上場までしました。

これからは、WordPress
創設者を始めとする開発者、
コミュニティの皆様之恩返し
をし、更に共栄する環境を
作ります。乞うご期待。



FY2026事業戦略

中期戦略ロードマップ

KUSANAGIマネージドサービス byGMO、
KUSANAGI有償ライセンス、
GMO AI RAGビジネスを
基軸に展開します。

国内外パートナーシップの強化
国内外資本業務提携の検討

国内パートナーシップの強化
国内資本業務提携の検討

GMOインターネットグループとの
シナジー展開開始

FY26

受注パターンの確立・拡大

- KUSANAGIマネージドサービス byGMO受注パターンの拡大
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- GMO AI RAG販売開始
- OEM、技術提携営業強化
- 国内外パートナー獲得、パートナー支援開始

FY25

新製品・新ソリューション投入

- KUSANAGIマネージドサービス byGMOの拡販パターンの確立
- マーケティング強化
- KUSANAGI Security Edition byGMO提供開始
- KUSANAGI有償ライセンスの販売・マーケティング強化
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの発表・開発開始
- 汎用RAG「MAGATAMA Stack」発表
- OEM、技術提携営業⇒GMOインターネットグループとの提携強化
- 海外ターゲット国の選定、戦略立案

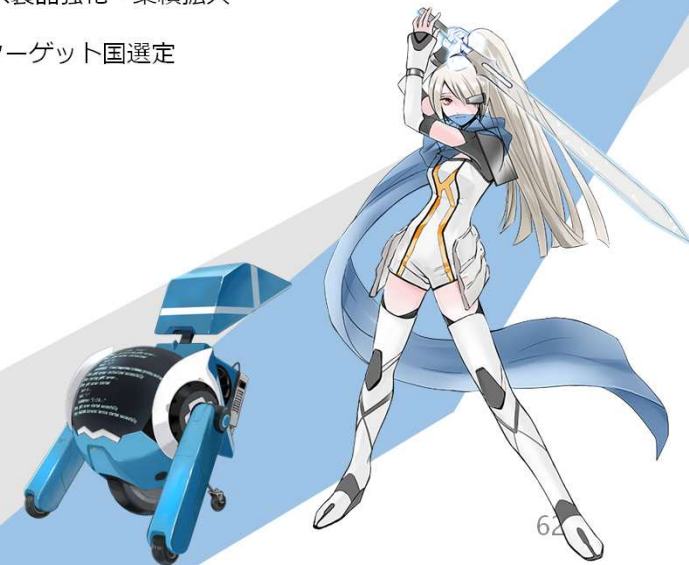
FY30
-31

グローバルビジネスの確立

- KUSANAGIマネージドサービス byGMO AI技術採用、受注パターンの拡大
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューションの売上拡大パターンの実現
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- 海外売り上げ強化、次期ターゲット国販売強化

拡販売期・海外展開ビジネスモデルの確立

- KUSANAGIマネージドサービス byGMO AI技術採用強化、受注パターンの拡大
- Magatama.AI「2025年の崖」対応ソリューション売上パターンの拡大
- KUSANAGI有償ライセンス製品強化・業績拡大
- OEM、技術提携営業強化
- 海外売り上げ強化、次期ターゲット国選定



FY2026 KUSANAGI事業戦略ロードマップ

AI活用、GMOインターネットグループとのシナジーの最大化により

- ①年間ストック純増1000万円、顧客数増加を実現
- ②解約率逡減のためのカスタマーリレーション向上
- ③KUSANAGI有償版の売上拡大と価値向上
- ④技術力強化による円滑な納品・保守体制の確立

知財

KUSANAGIへのAI機能組み込み
有償版の付加価値の向上
KUSANAGI有償版の販路拡大

保守

AI活用による運用業務の精度向上、効率化
⇒全従業員のAI人材化に向けた支援の開始
セールス部門による顧客リレーションの強化

納品

AIを活用した開発作業の効率化、精度向上
社内向け技術試験実施によるスキルの向上
LLMを活用したドキュメント整理による納品作業の短期化

受注

GMOインターネットグループとの営業シナジー強化
セールス領域におけるAI活用、仕組み化、デジタル化の推進
専門性を追求した、組織的な受注プロセスの最適化
マーケティング部との連携によるリード数の向上



FY2026 ライセンス事業戦略ロードマップ

GMO PRIME STRATEGY

- ・ GMOインターネットグループとのシナジー協業の推進
- ・ GMOインターネットグループ外のアライアンス強化
- ・ 次世代セキュア基盤の開発（技術開発）
- ・ KUSANAGI Security Edition byGMO の次期バージョンの開発
- ・ 国内外のテストマーケティングとテストセールスの強化
- ・ OEM技術供与先の開拓（継続）

Q1

GMOインターネットConoHa VPSでKUSANAGI有償ライセンス提供開始
GMOシナジー計画推進
KUSANAGI有償ライセンス販売テストマーケティング

Q2

KUSANAGI有償ライセンスの機能拡充
KUSANAGI有償ライセンス販売テストマーケティング

Q3

KUSANAGI Security Edition byGMO次バージョン発表
KUSANAGI有償ライセンス販売テストマーケティング
KUSANAGIセキュア基盤（仮称）

Q4

KUSANAGI有償ライセンス販売
テストマーケティング



FY2026 AI事業戦略ロードマップ

- ・ GMOインターネットグループとのシナジー協業の推進
- ・ GMOインターネットグループ外のアライアンス強化
- ・ GMO AI RAG発売開始
- ・ GMO AI RAGソリューションの開発、販売開始
- ・ AI自動採点ソリューション拡販開始
- ・ ・ 国内外のテストマーケティングとテストセールスの強化
- ・ OEM技術供与先の開拓（継続）

Q1

MAGATAMA Stackパイロットリリース
AI自動採点ソリューションリリース・受注
MAGATAMAソリューションA開発
MAGATAMAソリューションB開発

Q2

GMO AI RAGリリース
GMO AI RAGメディア向けソリューション販売開始
GMO AI RAGソリューションB開発
GMO AI RAGソリューションB+ 開発

Q3

GMO AI RAGソリューションB販売開始
GMO AI RAGソリューションB+開発

Q4

GMO AI RAGソリューションB販売強化
GMO AI RAGソリューションB+リリース



FY2026 マーケティング戦略ロードマップ

GMO PRIME STRATEGY

- ・ **ライセンス事業**：「高速、セキュアなWeb基盤」訴求による技術的優位性の最大化
- ・ **マネージドサービス事業**：「安心とコストの見える化」で高単価商談の創出
- ・ **AI事業**：「高速Web基盤 x 高機能、低コストなRAG」で新規市場を開拓
- ・ **技術者/ユーザーコミュニティへの訴求を通じた認知度拡大**
- ・ **マスマーケティング（継続）に加え、業種セグメント別の訴求**
- ・ **質の高い案件リード創出と販売パートナーとの協業拡大**

Q4

Web製作者サミット2026秋
WordCamp Kansai 2026出展
KUSANAGIサミット2026冬

Q3

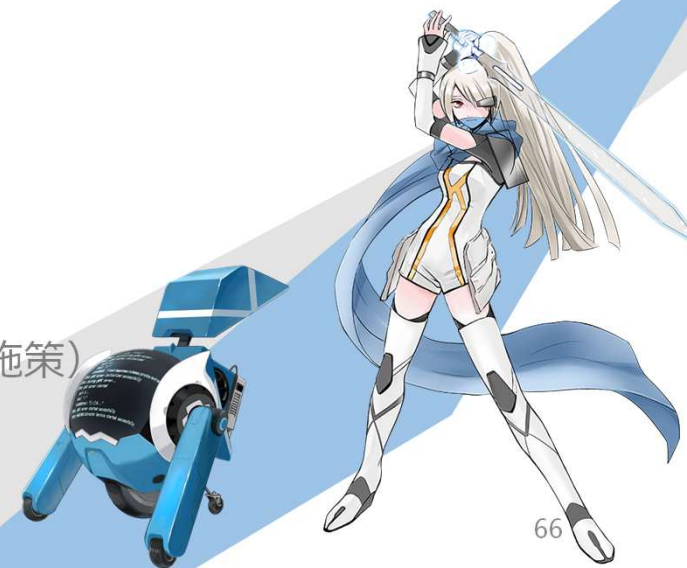
AI Reach Salesの本格テスト運用開始
動画による本格訴求開始
GMO AI RAGソリューションB本格展開

Q2

Web製作者サミット2026春
KUSANAGIサミット2026夏
GMO AI RAGリリース
マネージドサービス事例の訴求
新パートナープログラム開始

Q1

KUSANAGIサミット2025（12月12日開催済）
FY2026戦略発表（ライセンス、マネージドサービス、AI 3事業別の施策）
GMOインターネットグループ シナジー開始
テストマーケティング・フォームナーチャリング開始
JAWS Days 2026 出展（GOLDサポーター）
GMO大会議 🌸 春サイバーセキュリティ2026出展・登壇



AI Reach Sales

- 概要：AIによる営業活動
- ターゲット：
 - 国内のWordPress法人ユーザー 18万サイト
 - 国内のWordPress上場企業サイト 9千サイト
 - 国内のKUSANAGIユーザー 抽出中※国内テストが完了し次第、世界展開を実施予定
- 開発ステータス
 - 半自動まで完成
(半自動での400サイト向けのテスト結果：CV6%)
 - 第3四半期に全自動化を実現予定
- 本格的テスト運用
 - 第3四半期に実施予定

動画訴求

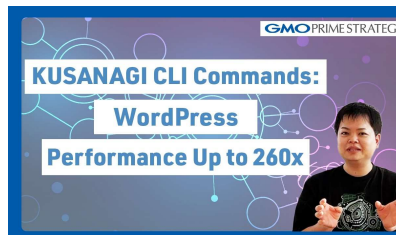
- 高い動画訴求力を実現
- 動画の公開本数と視聴数の増加により累計稼働台数が向上（次ページ）
- 動画1本で1万視聴を超える動画を安定的に公開できる体制に
- 動画視聴ランキング
 - 1位：How to Make WordPress 260x Faster for Free（27万視聴）
 - 2位：名物！専門用語を使わずに説明する「2026年12月期第1四半期決算説明会ハイライト」（7万2千視聴）
 - 3位：Every KUSANAGI Command You Actually Need（5万6千視聴）
 - 4位：WordPressサイトを260倍高速化し、クラウド料金を1/4にし、OSやミドルウェアを自動アップデートする方法（5万5千視聴）
 - 5位：法人向け絶対おすすめWordPress構成2026年度版（4万視聴）



大人気！
専門用語を使わずに説明する
「2026年12月期第1四半期
決算説明会ハイライト」

GMOプライム・ストラテジー
代表取締役社長
吉政忠志

GMO PRIME STRATEGY



GMO PRIME STRATEGY



GMO PRIME STRATEGY

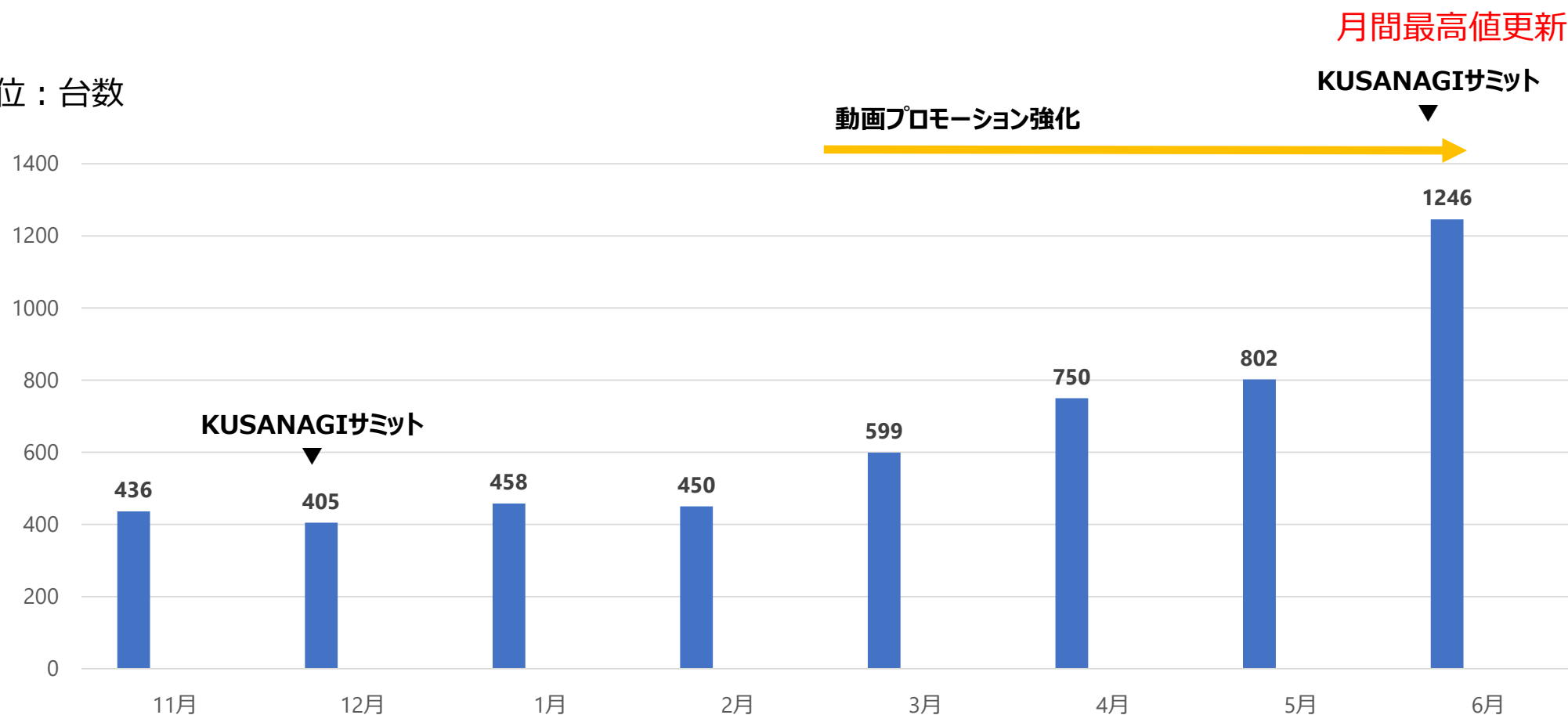
法人向け
WordPress
絶対おすすめ
構成2026

GMO PRIME STRATEGY



今期KUSANAGI稼働台数月次増数の推移

単位：台数



課題はKUSANAGI有償ライセンスの採用強化

ステークホルダーの皆様へのメッセージ

代表取締役社長 吉政 忠志より

当期第2四半期はKUSANAGIマネージドサービス byGMOの大手企業グループの受注の拡大により売上が拡大傾向になりました。

今期はGMOインターネットグループシナジーを開始するべく、またGMO AI RAGソリューションの開発を強化するべく、開発費が増します。来期以降の受注拡大のための体制を強化します。

今期は来期に向けた準備の期になります。

今後適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。
引き続きどうぞ宜しくお願いします。

GMO PRIME STRATEGY

本資料の取り扱いについて

- 本資料は、当社及びその子会社の関連情報の開示のみを目的として作成したものであり、国内外を問わず、当社の発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料には、将来予想に関する記述を構成する記載（推定値、予想値、目標値及び計画値を含みます。）が含まれる場合があります。当該将来予想に関する記述は、将来の業績について当社の経営陣が保証していることを示すものではありません。当社は、将来予想に関する記述を特定するために、「目指す」、「予測する」、「確信する」、「継続する」、「試みる」、「見積もる」、「予期する」、「施策」、「意図する」、「可能性がある」、「計画」、「潜在的な」、「蓋然性」、「企画」、「リスク」、「追求する」、「はずである」、「努力する」、「目標とする」、「予定である」等の用語及びこれらに類似する表現を使用する場合があります。本資料に記載されている将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報を勘案した上での、当社の現時点における仮定及び判断に基づくものであり、既知及び未知のリスク、不確実性その他の要因を含んでいます。当該リスク、不確実性その他の要因により、当社の実際の業績又は財務状態が、将来予想に関する記述により表示又は示唆されている将来の業績又は財務状態から大きく乖離する可能性があります。
- 上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済状況の変化や、当社が事業を展開する業界の動向などが含まれますが、これらに限られるものではありません。
- 本資料は、本資料の日付現在において有効な経済、規制、市場及びその他の条件に基づいており、当社又は当社の代表者のいずれも、本資料の情報が正確又は完全であることを保証するものではありません。今後の動向が本資料に含まれる情報に影響を与える可能性があります。当社又は当社の代表者のいずれも、本資料に含まれる情報を更新、改訂又は確認する義務を負いません。本資料に含まれる情報は、事前に通知することなく変更されることがあり、当該情報の変更が重大なものとなる可能性もあります。本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、公開又は利用することはできません。
- また、当社以外の事項・組織に関する情報が含まれる場合があります。当該情報は、一般に公開されている情報に基づいており、当社はそのような一般に公開されている情報の正確性及び適切性を検証しておらず、保証しておりません。
- 本資料に記載しておりますKUSANAGIや他のOSの性能評価で利用した具体的環境は以下のとおりです。

（環境1）AlmaLinux 8.9

Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.20.1, MariaDB 10.5.22, WordPress 6.4.2

（環境2）KUSANAGI 9.4.8-1

Microsoft Azure Standard D4as_v5インスタンス (3.24Ghz AMD EPYC 7763 プロセッサ 4 vCPU, 16GiB), Premium SSD LRS, 東日本リージョン, PHP 8.0.30, Nginx 1.25.3, MariaDB 10.5.23, WordPress 6.4.2